

PTAの活動紹介 第12回

全員で協力し合いながら、 地域との連携を大切にするPTA活動

～渋谷区立小中一貫教育校 渋谷本町学園PTA～

渋谷区立小中一貫教育校
渋谷本町学園

○開 校 平成24年
○児 童 数 (小学校) 565名
○生 徒 数 (中学校) 213名
○校 長 橋爪 昭男
○PTA会長 山下 明宏 (小学校)
小紫 貴子 (中学校)

渋谷区立小中一貫教育校 渋谷本町学園は、京王新線初台駅から徒歩8分の住宅街に位置し、区内唯一の小中一貫教育校として、1年生から9年生までがともに学び合い、伸び伸びと学校生活を送っています。

今回は、全員で協力し合いながら活動する、渋谷区立小中一貫教育校 渋谷本町学園PTAの活動を紹介します。

○全ての会員が協力し合いながら取り組むために

渋谷本町学園PTAは、会長、副会長、書記及び会計役員で構成される執行部会のほかに、学年委員会、文化委員会、広報委員会、校外委員会、選考委員会等の委員会を設置しています。各委員会の下には活動ごとに係が設置されており、全てのPTA会員はいずれかの係に所属して活動を行います。共働き家庭などが多くなり、PTA活動に参加する時間を確保することが難しい方々もいますが、会員ができる範囲で協力し合いながら活動を行っています。



今年もにぎわいを見せる学用品おゆずり会

○常に活動を見直し、工夫を

渋谷本町学園PTAには、不要になった学用品や小さくなった制服等のリサイクルを行う「学用品おゆずり係」や、運動会当日の受付・パトロールなどを行う「小学校／中学校運動会係」、放課後に校庭で遊ぶ児童・生徒を見守る「校庭開放係」など、実に多種多様な係が日々活動を行っています。「子供たちのために」ということで、つい活動の準備や作業量が多くなってしまいがちですが、渋谷本町学園PTAでは、その取組が本当に必要か、常に活動を見直すとともに、メールを積極的に活用し、会議の時間をなるべく短くするなど、保護者の負担を少なくする工夫もしながら活動を続けています。

○地域との連携を大切に

様々な活動を行っている渋谷本町学園PTAですが、特に大きな活動の一つは渋谷本町学園フェスティバルの開催です。渋谷本町学園フェスティバルは、児童・生徒と保護者の交流を目的としてPTAが企画し、毎年開催しているイベントです。PTAが出店する飲食コーナーや手芸コーナーのほかに、昔遊びコーナーなど、地域の方々にも協力を頂きながら実施をしています。また、街の美化活動「クリーン作戦」においても、学校の周りを清掃するだけでなく、各自が住んでいる町会内でも行うなど、地域との連携を大切にしています。



町会と連携しながら実施する地域防災訓練

PTAへの加入は任意であることから、PTAに加入していない保護者もいますが、渋谷本町学園PTAでは、そうした保護者にも積極的に声を掛け、様々な活動に参加してもらうなど、開かれた形で活動を続けています。また、PTA加入のメリットをいろいろな活動の場面で見せていくことで、翌年からはPTAに加入するという保護者もいるといいます。「子供たちのために必要な取組はしっかりと、ただし、みんなで助け合いながらできる範囲で活動を行っていく」という会長の姿勢に、共感する保護者は多いようです。

取材協力：東京都公立中学校PTA協議会

渋谷区立小中一貫教育校 渋谷本町学園PTAは小中一貫教育校のPTAで、小学校・中学校が一体となりPTA活動を行っています。中学部PTAは、東京都公立中学校PTA協議会（以下「都中P」という。）に加盟しており、広報紙コンクールや研修会など、都中Pが主催する様々な行事に参加し、都中Pの「心豊かな子どもを育てるPTA活動の推進」に協力しています。